



KENPO
DAYORI

健保だより

西武健保ホームページからもご覧になれます。http://www.seibu-kenpo.or.jp

特別編

2015.11.17

西武健康保険組合



あなたには人の命を助ける力がある

わずか40分間で助かる命があります

11月25日(水)・26日(木)に西武鉄道ビル南側駐車場にて、
埼玉県赤十字血液センターによる献血を実施いたします。
冬は全国的に輸血用の血液が不足する時期です。
皆さまのご協力をお待ちしております。



日時

11月25日(水)・26日(木)
10:00~11:45
13:00~16:00

午後は混雑するため、
お待たせする可能性が
あります。
午前中のご協力をお願い
申し上げます。

会場

西武鉄道ビル 南側駐車場(埼玉県所沢市くすのき台1-11-1)
※献血会場までは保安警備口をご利用いただくことができます。



400ml献血にご協力 をお願いします!

医療機関が希望する
赤血球製剤の93%
は400ml献血の血液
です。副作用の少な
い400ml輸血を待つ
患者さんのためにも、
400ml献血をお願い
します。

若い方の協力が必要 です!

今、献血のいちばん
大きな問題は、献血
に協力していただける
若い方たちが年々減
っていることです。
現在の献血率のまま
少子高齢化が進むと、
2027年には献血
者約100万人分の血
液が不足すると推計
されています。

献血をあなたの健康 管理にもお役立てくだ さい!

ご希望の方には、血
液検査の結果をお知
らせいたします。(生
化学検査では7種
類、血球計数検査で
は8種類の項目につ
いて検査します。)人
助けもできるうえに、
健康チェックもでき
ます。

血液は人工的につくる
ことも、長い間保存す
ることもできません。
だから、絶やすことな
く、常に血液を安定的
に確保する必要があります。
ぜひ、ほんのちよつと
の勇気を出して、献血
会場へ足を運んで
みてください。



献血の手順（当日の流れ）

① 本人確認

初めて献血をされる方には社員証の提示をお願いし、ご本人であることを確認します。これまでに献血経験がある方は、“生体（指静脈）認証”により本人確認を行います。

② 氏名や住所などを登録・確認し、「会場カード」に書き込む

献血申込書のデータを「会場カード（ICカード）」に書き込みます。

③ 会場カード番号を手首につける

取り違い防止のため、「会場カード」の番号を書いたリストバンドを手首に付けます。

④ タッチパネルで問診回答

タブレット端末を使用し、献血いただく方の健康状態をうかがうため、質問に回答していただきます。

⑤ 問診および血圧測定

血圧を測定し、そのデータを「会場カード」に書き込みます。また、医師が問診回答データを確認し、問診します。

⑥ ヘモグロビン濃度測定、血液型事前判定

ヘモグロビン濃度が採血基準を満たしているかの測定と、血液型の事前判定を行い、その結果を「会場カード」に書き込みます。

⑦ 献血

採血ベッドに横になり献血開始です。採血にかかる時間は10～15分程度です。（成分献血は採血量に応じて40～90分程度かかります。）採血針や採血バッグは一人ひとり新しいものを使用していますので、献血によりウイルスなどに感染する心配はまったくありません。



採血針を刺したとき、チクッと痛みを感じるけれど、すぐに痛みは和らぐよ！

⑧ 休憩

献血後は、少なくとも10分以上の休憩を取っていただき、用意されている飲み物などで十分に水分を補給してください。トイレに行かれる場合も、なるべく休憩後にお願いします。

⑨ 献血カード受け取り

今回の献血データを書き込んだ献血カードをお渡しします。献血カードはご自身の献血記録になりますので、なくさないようにしてください。



献血から生まれる“愛の贈りもの”が貴い命を救います。

はじめよう！献血！